

Fellowes

フェローズシュレッダ

AutoMax™300C/500C

取扱説明書・保証書



フェローズジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田4-32-1

東京日産西五反田ビル2号館7F

TEL 03-5496-2401

www.fellowes.co.jp

Fellowes

Quality Office Products Since 1917

目次

目次.....	p.1	こんな時は… ..	p.13
はじめに	p.1	紙詰まりを起こした時は	p.13
安全上のご注意.....	p.1~4	本製品が停止した時は.....	p.13
内容物の確認	p.5	警告ランプが点灯している時は...p.14	
設置方法	p.6	ごみがいっぱいになったら… ..p.15	
各部の名称と働き.....	p.7~8	お手入れ方法	p.16~17
本製品の特長	p.8	故障かな?と思ったら	p.18
紙の細断	p.9~11	製品仕様	p.18
CD、DVD、カードを 細断したいときは	p.12	保証書	p.19

はじめに

フェローズシュレツダAutoMax™300C/500C（以下、本製品）をお買い求めいただき、ありがとうございます。

本製品は安心してお手軽にご利用いただけるシュレツダです。

使用の前に必ず本書をよくお読みいただき、安全にお取り扱いください。また、本書はすぐ取り出せる場所に保管してください。

安全上のご注意

本製品の設置場所や電源に関するご注意など、使用前に知っておいていただきたい注意事項を記述しています。本製品を安全にお使いいただくために必ずお読みになり、注意事項をお守りください。

絵表示

本製品を正しくお使いいただき、お客様ご自身や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、次のような警告表示を使用しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を説明しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を説明しています。

<絵表示の例>



気を付ける必要があることを表しています。



してはいけないことを表しています。



しなければならないことを表しています。

警告



取扱説明書参照

- ご使用になる前に必ず本書をよくお読みいただき、安全にお取り扱いください。



子供使用禁止

- 乳幼児や小さなお子様、ペットを近づけたり、近くで使用しないでください。思わぬ事故の恐れがあります。
- 絶対にお子様に触れさせたり、使わせたりしないでください。やけど、感電、けがの恐れがあります。



手を入れるな

- カッタ部には絶対に手を触れないでください。けがをする恐れがあります。
- 排出口、機械内部には絶対に手や棒などを入れないでください。けがの原因となることがあります。



可燃スプレー厳禁

- 可燃性のエアゾールスプレー（潤滑剤やエアダスター）などを吹きかけないでください。スプレーから噴射された可燃性ガスが本製品内部に残留し、引火や爆発を起こす恐れがあります。



電源プラグを抜く

- 作業が終わったら電源を切ってください。また、使用しないときはコンセントから電源プラグを抜いてください。火災や思わぬ事故の原因となることがあります。
- 万一、発熱したり、煙が出たり、異臭がするなど異常な状態になったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。
- 万一、水などの液体や金属片などの異物が本体内部に入ったときは、ただちに使用を中止して電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の恐れがあります。



禁止

- 表示された電源電圧以外の電圧では使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- タコ足配線をしないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、無理に曲げたり、引っばったりしないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 電源コードは本製品に付属のもの以外は使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- ボタン電池などの電池類は、絶対に投入しないでください。
電池が破裂して火災が発生する恐れがあります。
- 本製品が故障したり、一部が破損したまま使用しないでください。
けがや感電の恐れがあります。



分解禁止

- お客様ご自身による分解、改造、修理は絶対に行わないでください。
火災、感電、けがの恐れがあります。



濡れ手禁止

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。



注意



注意

- 本製品は紙専用のシュレッタです（付加機能として、CDやクレジットカードの細断も可能）。他の用途には使用しないでください。ホッチキスは10号針まで、ゼムクリップは28mmまで細断可能です。それ以上大きいものは、必ず取り除いてから細断してください。
故障の原因になります。
- 本製品は日本国内専用として製造、販売しています。日本国外で使用した場合のいかなる結果についても弊社は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ゴミはこまめに捨ててください。
ゴミが一杯になると、カッタにゴミがからまって故障する恐れがあります。
- 紙詰まりしたときはすぐに電源を切ってください。



安定した場所に設置

- 水平で安定した場所に設置してください。
ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に設置すると、落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となることがあります。
- 本製品は重心の位置が高いので、転倒に注意してください。万一、操作中に転倒した場合は、電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてから起こしてください。



アース線接地

- 必ずアース線を接地（アース）してください。
- アース線は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に接続してください。
- アース線を外す場合は、必ず先に電源プラグをコンセントから抜いてください。



禁止

- 以下の物を投入しないでください。
 - ・粘着シール、宅配便の送り状、各種テープ類など糊の付いた紙
 - ・各種フィルム、ビニール、ポリ袋、OHPシート
 - ・カーボン紙、インクリボン、新聞紙
 - ・布類
 - ・和紙など繊維の粗い紙故障や詰まりの原因になります。
- 濡れた紙や湿った紙を投入しないでください。
火災、感電の恐れがあります。
- 直射日光のあたる場所に設置しないでください。
電子部品の誤動作や故障の原因となることがあります。
- 熱器具に近い場所に設置しないでください。
本体のキャビネットや電源コードが変形して、誤動作や火災、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

- 本製品はコンセントの近くに設置してください。また、いつでも簡単に電源プラグが抜き差しできるように、コンセントの近くに物を置かないでください。
- 電源コードは折ったり束ねたりせず、伸ばした状態で使用してください。
束ねたまま使用すると、過熱の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持ってください。コード部分を持って引っぱらないでください。
コードが破損して、火災や感電の恐れがあります。



水をかけない

- 本製品に水などの液体をかけないでください。
火災、感電の恐れがあります。



物を置かない

- 本製品の上に花瓶や植木鉢、コップ、水の入った容器などを置かないでください。
転倒して本製品内部に水が入ると、火災、感電の恐れがあります。
- 本製品の上に座ったり、乗ったり、物を載せたりしないでください。
けがの原因となることがあります。



設置環境に注意

- 冷暖房機の近くや高温多湿になる場所、ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災、感電の恐れがあります。



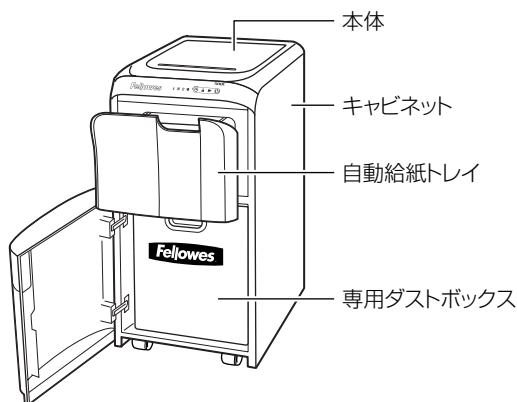
電源プラグを抜く

- 細くくずを捨てるときやお手入れをするとき、長期間使用しないとき、本製品を移動するときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
火災、感電の恐れがあります。

内容物の確認

下記のとおり、本体および付属品が同梱していることをご確認ください。

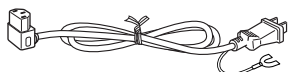
■マシン本体



■取扱説明書



■電源コード



■ゴミ袋

■シュレッタ専用オイル(試供品)

■固定用金具

製品に同梱している電源コードは、同梱されている製品のみ使用できます。同梱している製品以外には、この電源コードを使用することはできません。

設置方法

設置する場所について

- 電源コンセントに近く、電源プラグの接続および取り外しが容易にできる場所に設置してください。
- 水平な場所に設置してください。
- 換気の良い場所に設置してください。
- 本製品を壁や家具などから10cm以上離して設置してください。
- 小さなお子様やペットが触れて誤って作動しないよう、手の届かない場所に設置してください。また、使用後に電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。

本体の設置と準備

1 パッケージから本体を取り出して、水平な場所に置きます。

2 本体背面右側の電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源コードを本体（背面）に接続します。電源プラグをコンセント（AC100V）に差し込みます。

各部の名称と働き

■シュレッタ本体

インターロックスイッチ

安全のため、自動給紙トレイ、キャビネットドアが開いているときは、カッタが回転しません。自動給紙トレイ、キャビネットドアの内側にある突起がこのスイッチを押すことによって本製品が使用できるようになります。

キャビネットドア

専用ダストボックス

必ずキャビネットにセットした状態で使用してください。

コントロールパネル

本体を操作するキーや警告ランプがあります。(8ページ参照)

電源スイッチ

電源のオン/オフの操作を行うスイッチです。本体背面の右側にあります。

自動給紙トレイ

細断する紙やクレジットカード、CDを入れます。細断中はロックされ、開けることはできません。

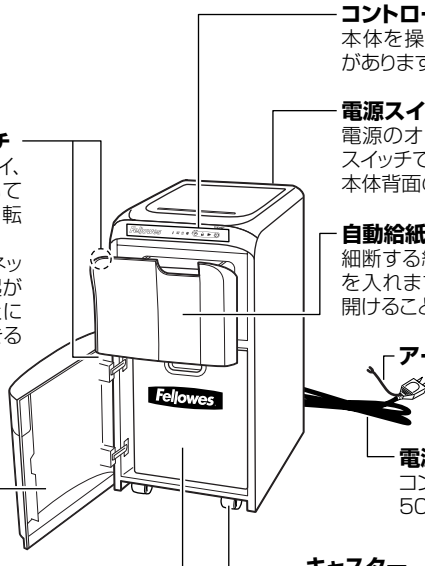
アース線

電源プラグ

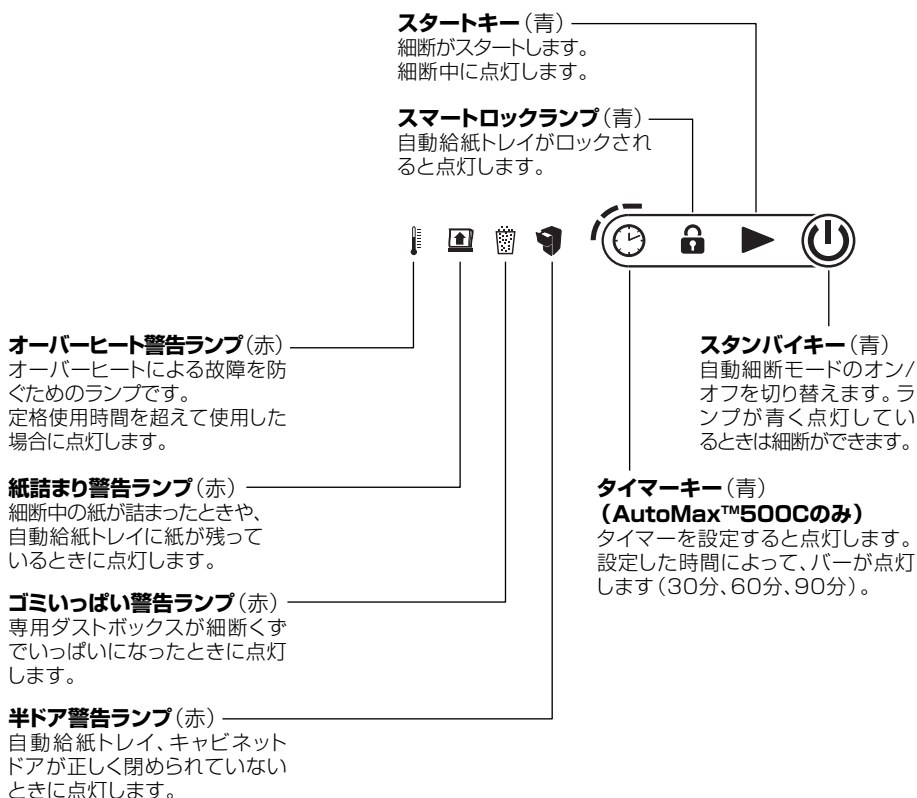
コンセント(AC100V、50/60Hz)に差し込みます。

キャスター

移動用にキャスターがついていますが、操作中は絶対に動かさないでください。



■コントロールパネル



本製品の特長

オートフィード (自動給紙細断)

AutoMax™300Cは300枚、AutoMax™500Cは500枚までの紙を自動給紙トレイにセットして、細断することができます。また、大きさの違う紙やクレジットカード、CD、DVDを同時に細断することができます。

スマートロック™

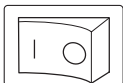
細断中の書類などの機密を守るため、細断中はスマートロックにより、自動給紙トレイがロックされます。

タイマーキー (AutoMax™500Cのみ)

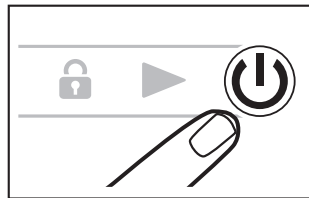
タイマーを設定して細断することができます (30分、60分、90分)。

紙の細断

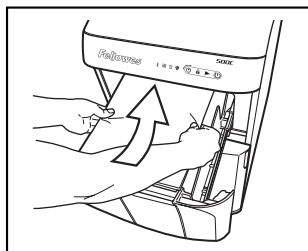
- 1** 電源スイッチをオンにします。
スタンバイキーが点滅します。



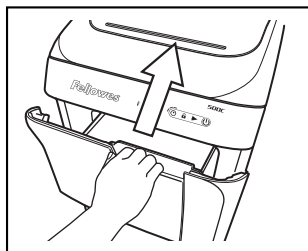
- 2** スタンバイキーを押します。
- 自動的にカッターが回転し、イニシャライズ（初期化）が始まります。このとき、スタンバイキー、スタートキー、スマートロックランプが点灯します。
 - イニシャライズが終わると、スタートキー、スマートロックランプが消灯し、自動細断モードになります。



- 3** 自動給紙トレイを止まるところまで手前に引き出し、細断する紙をセットします。
- A4サイズより小さい紙は、A4サイズの紙の間に挟んで細断してください。
 - 紙が最大給紙枚数のラインを超えないように注意してください。



- 4** 自動給紙トレイを閉めます。
スタートキーが点滅します。

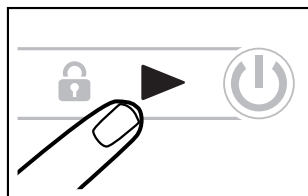


注意

自動給紙トレイが正しく閉められていないと、スタンバイキーが点灯せず本製品は動作しません。

5 スタートキーを押します。

- 自動給紙トレイにロックがかかり、スタートキー、スマートロックランプが点灯します。
- 紙の細断が始まります。



6 細断が終了すると、自動的にカットが停止します。

自動給紙トレイのロックが解除され、スタートキー、スマートロックランプが消灯します。

7 電源スイッチを切ります。

使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

- 最大細断給紙枚数は、AutoMax™300Cが300枚、AutoMax™500Cが500枚です。(コピー用紙64g/m²)
- 規定の細断枚数より多い紙を一度に投入されると、故障の原因になります。規定枚数より多い紙の投入で故障の場合は、保証期間内であっても有償修理になりますのでご注意ください。
- 紙を折りたたんで投入する場合は紙の厚みが増しますので、その分一度に細断できる枚数が減ります。
- 20枚以内のホッチキスやゼムクリップでとじた紙を細断できます。20枚を超える場合は、ホッチキスやゼムクリップを取り除いてからセットしてください。

省エネモード

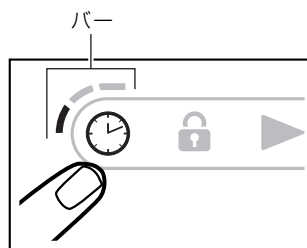
電源ONのまま2分以上使用しないしていると、省エネモードになります。自動給紙トレイを開けるか、スタンバイキーを押すと、再び細断できます。



タイマーキー (AutoMax™500Cのみ)

タイマーを設定して細断することができます。紙をセットして自動給紙トレイを閉め、タイマーキーを押してください。タイマーは30分、60分、90分の3段階で設定でき、タイマーキーを押すごとにバーが1つ点灯します。設定した時間が経過すると、自動的に細断が始まります。

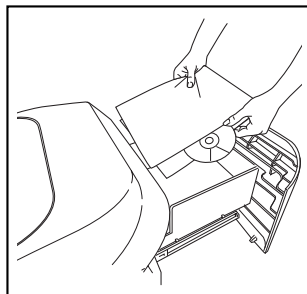
タイマーキーをオフにするときは、タイマーキーを2秒間押し続けてください。



CD、DVD、カードを細断したいときは

本製品は紙専用のシュレツダですが、付加機能としてCDやDVD、カードの細断も可能です。

CDやDVD、カードは、A4サイズの紙の間に挟んで細断してください。



【細断できるカード】

クレジットカード、キャッシュカード等プラスチック製カード、紙製カード

【細断できないカード】

プリペイドカード等薄型のカードや定期券、運転免許証、ラミネートされたカード



警告

- CDやDVD、カードは単独で細断しないでください。
- 一度に10枚以上のCDやDVD、カードを細断しないでください。

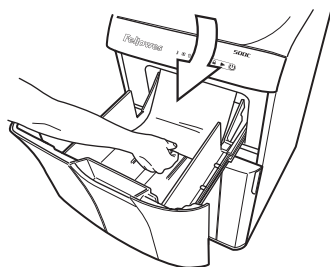
※CDやDVDを細断する場合、素材によっては完全にバラバラにならない場合があります。その場合もデータは完全に破壊されており、リカバリーは不可能です。

こんな時は…

紙詰まりを起こした時は

お使いの状況により、自動給紙トレイ内に紙が詰まり、細断が停止することがあります。この時、自動的にカッタが逆回転して紙を押し戻し、本体の紙詰まり警告ランプが点灯します。

スマートロックランプが消灯し、自動給紙トレイのロックが解除されます。自動給紙トレイを止まるところまで手前に引き出し、紙詰まりしていない紙を取り除いてから、詰まった紙を引き出してください。その後、向きを揃えて紙をセットしなおし、自動給紙トレイを閉めてスタートキーを押してください。



※上記操作でトラブルを解消できない場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

本製品が停止した時は (オーバーヒートプロテクション機能)





本製品は、連続使用をしたときなどにモーターのオーバーヒートによる故障を防ぐ、オーバーヒートプロテクションという機能を持っています。

AutoMax™300Cで30分以上（ご使用の状況により前後する場合があります）の連続運転をしたり、用紙をかみこんで刃の回転が止まってしまった時などにこの機能が働き、モーターが停止します。この時、オーバーヒートランプが点灯します。

このオーバーヒートプロテクション機能が働き本製品が停止した時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてそのままにしてください。

AutoMax™300Cは約30分後、AutoMax™500Cは約45分後に再び使用することができます。

警告ランプが点灯している時は

		原因	対策	参照
	点灯	定格使用時間を超えています。	電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、AutoMax™300Cは30分以上、AutoMax™500Cは45分以上そのまま放置してください。	13ページ
	点灯	細断中の紙が詰まったか、自動給紙トレイに紙が残っています。	自動給紙トレイにある紙を取り除いてください。	13ページ
	点灯	専用ダストボックスにゴミがいっぱいになりました。	ゴミを処分してください。	15ページ
	点灯	自動給紙トレイ、キャビネットドアが開いていません。	自動給紙トレイ、キャビネットドアを閉めてください。	15ページ

ごみがいっぱいになったら…

ごみがいっぱいになったら、下記の手順に従って捨ててください。

1

本体背面右側の電源スイッチを切ります。

2

電源プラグをコンセントから抜きます。

3

キャビネットドアを開けて専用ダストボックスを引き出し、ごみを捨てます。

4

専用ダストボックスを元どおり本体にセットして、キャビネットドアを閉めます。

- ごみがたまったまま使用すると細断した紙が再度刃に巻き込まれてトラブルの原因となる場合がありますので、なるべく早めに処分するようにしてください。
- 専用ダストボックスが細断くずでいっぱいになると、本製品は動作しません。このときゴミいっぱい警告ランプが点灯します。細断中であれば自動的にカットが止まります。
- 紙やCD/DVD、カードの切り屑は各自治体の規定に従って処分してくださいよう、お願いいたします。



注意

自動給紙トレイ、キャビネットドアが正しく閉められていないと、電源スイッチをオンにしても半ドア警告ランプが点灯して本製品は動作しません。インターロックスイッチが押されているか確認してください。(7ページ参照)

お手入れ方法

本体外側のお手入れ

電源スイッチがオフになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜きます。

本体の外側樹脂部を柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどい時は、中性洗剤をごく少量だけ布につけて拭いてください。



注意

シンナー、ベンジンなどは変色、変形、傷の原因となりますので、絶対に使用しないでください。



警告

- ・エアゾール式の潤滑油及びクリーナー等は絶対に使用しないでください。マシン内部で引火し爆発や火災の恐れがあります。
- ・カッタの刃には手を触れないよう、充分ご注意ください。



警告

火災や爆発の危険がありますので、絶対に可燃性のスプレー式潤滑剤をシュレッダ機構部に噴霧したり、エアゾールを自動給紙トレイから噴霧しないでください。

シュレッダの自動給紙トレイ、カッタ部、ダストボックス等にスプレーを噴霧した場合、シュレッダ内部に可燃性ガスが滞留し、シュレッダの電源スイッチの切り替え接点の火花、静電気の火花、内部モーター整流子の火花等が引火して、火災や爆発を引き起こす恐れがあります。

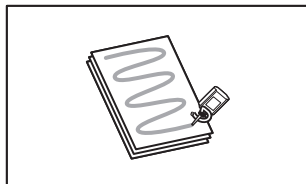
【使用厳禁のスプレー】

- ・可燃性スプレー式の潤滑剤
- ・可燃性スプレー式のエアーダスター
- ・可燃性スプレー式のオイル、グリス、シリコングリス
- ・可燃性スプレー式の洗剤
- ・可燃性スプレー式の汚れ落とし剤
- ・可燃性スプレー式の静電気除去剤
- ・可燃性スプレー式の錆止め、錆び落とし剤
- ・その他エアゾール式の可燃性スプレー全て

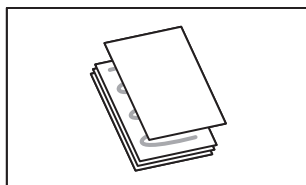
カッタのお手入れ

カッタのお手入れは、純正の専用オイルをご使用ください（フェローズシュレッダ専用オイル #37250）。

- 1** A4コピー用紙3～4枚を重ねた後、一番上の紙に図のように専用オイルを塗ります。



- 2** オイルを塗った紙の上にもう1枚コピー用紙を重ねます。



- 3** 自動給紙トレイを止まるところまで手前に引き出し、できあがった紙をセットして細断します。

故障かな？と思ったら

★動作しない

- 電源プラグが正しくコンセントに入っていますか？……………P6
- 電源スイッチがオンになっていますか？……………P9
- 紙詰まりを起こしていませんか？……………P13
- 自動給紙トレイがきちんと閉められていますか？……………P15
- キャビネットドアが正しく閉められていますか？……………P15
- 省エネモードになっていませんか？……………P11
- タイマーキーがセットされていませんか？……………P11

★細断中に止まった・細断できない

- 紙を多く入れ過ぎていませんか？……………P10
- オーバーヒートプロテクション機能が働いていませんか？……………P13

以上のことを確認していただき、それぞれの参照ページに従って対処してください。
もし解決できない場合は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社
テクニカルサポート（TEL.03-5496-2401）までご連絡ください。

製品仕様

品名	AutoMax™300C	AutoMax™500C
寸法W×D×H (mm)	430×650×820mm	440×660×890mm
質量	45kg	47kg
電源	AC100V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz
消費電力	1000W	1000W
電流	10A	10A
定格使用時間	30分間	連続
投入幅	230mm	230mm
細断形状	4mm×38mmクロスカット	4mm×38mmクロスカット
最大細断給紙枚数	300枚	500枚
細断速度	2.4m/分	2.4m/分
ダストボックス容量	61 ℓ	76 ℓ